

終了時にエラーが出る場合の対処方法(Windows8.1の場合)

終了時下記のようなエラーが出る場合があります。これは終了後にデータベースを最適化ができなかったためです。
対処法は、A.最適化出来るようにWindowsを設定する B.最適化をさせないように設定する の2つになります。

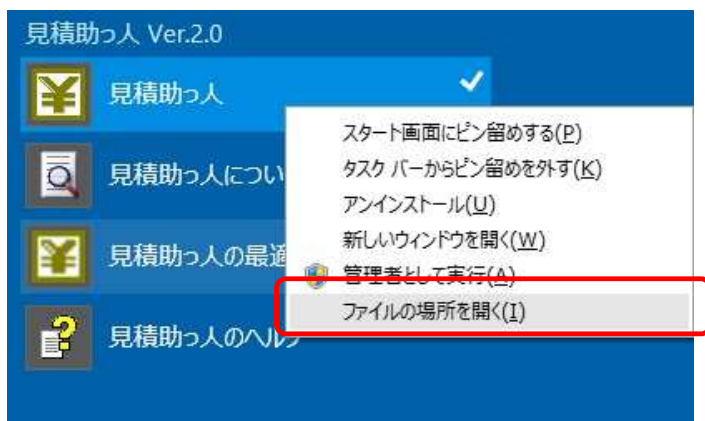
※注意※

この設定を行うと以前作成した見積データが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。
その場合は設定を戻す事で復活いたします。

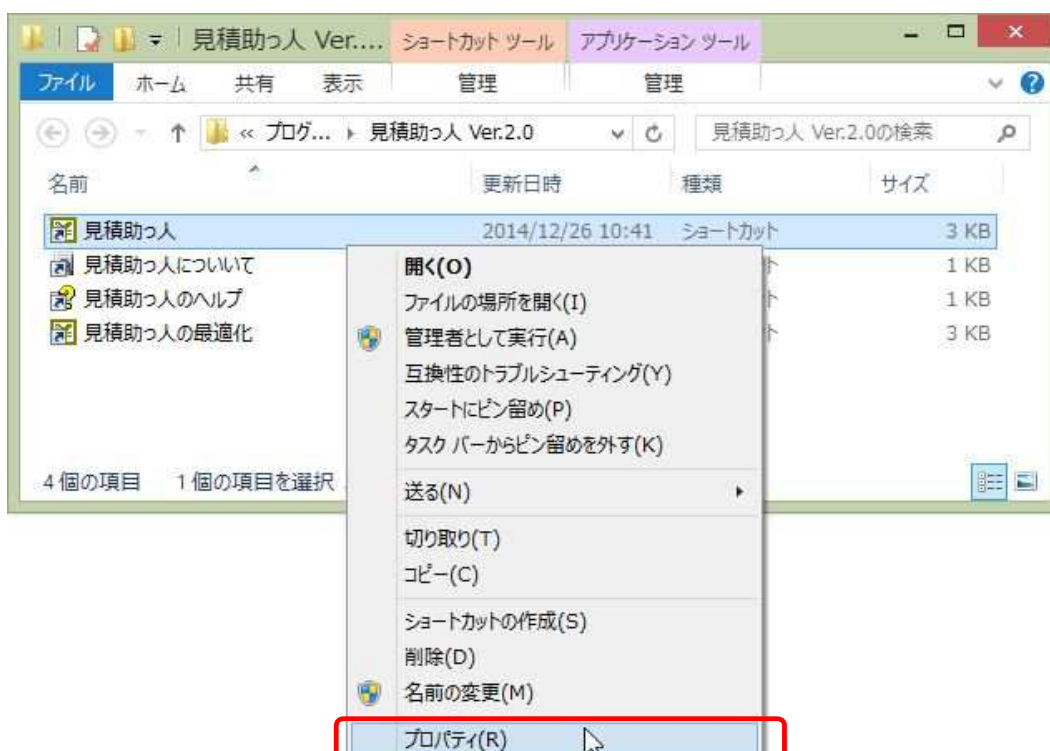


A. 最適化出来るようにWindowsを設定する

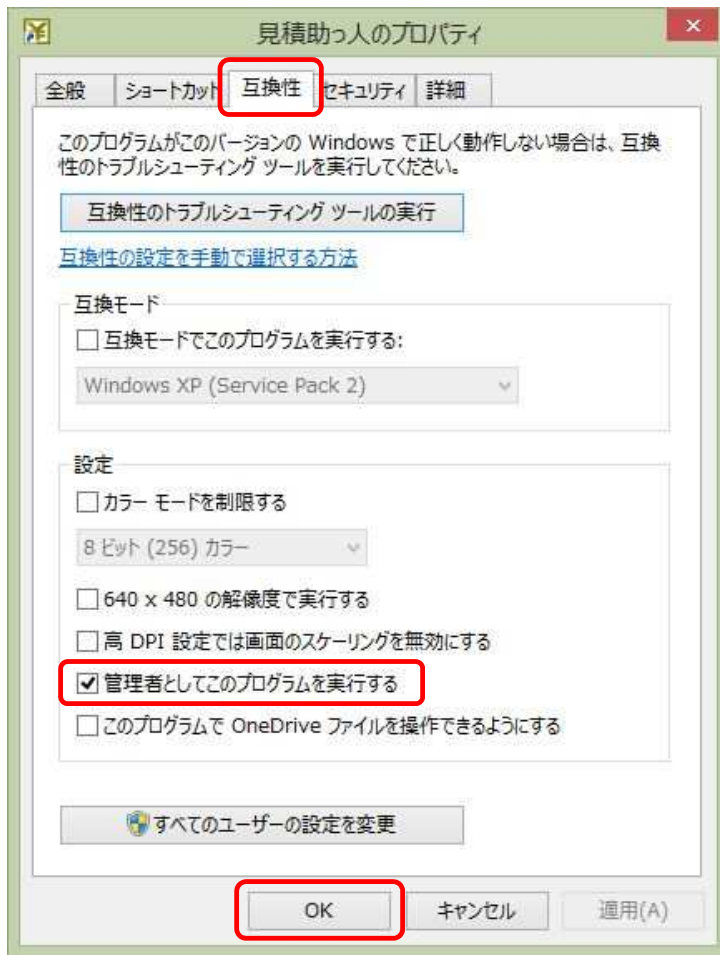
1. スタート画面内の見積助っ人アイコンを右クリックして「ファイルの場所を開く」を選択します。



2. 見積助っ人アイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。



3. 「互換性」タブを選択、「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックします。
「OK」ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。



※これまでの設定でまだエラーが出る場合と、起動時に確認画面が出るのが
面倒という方は4からの設定を行ってください。

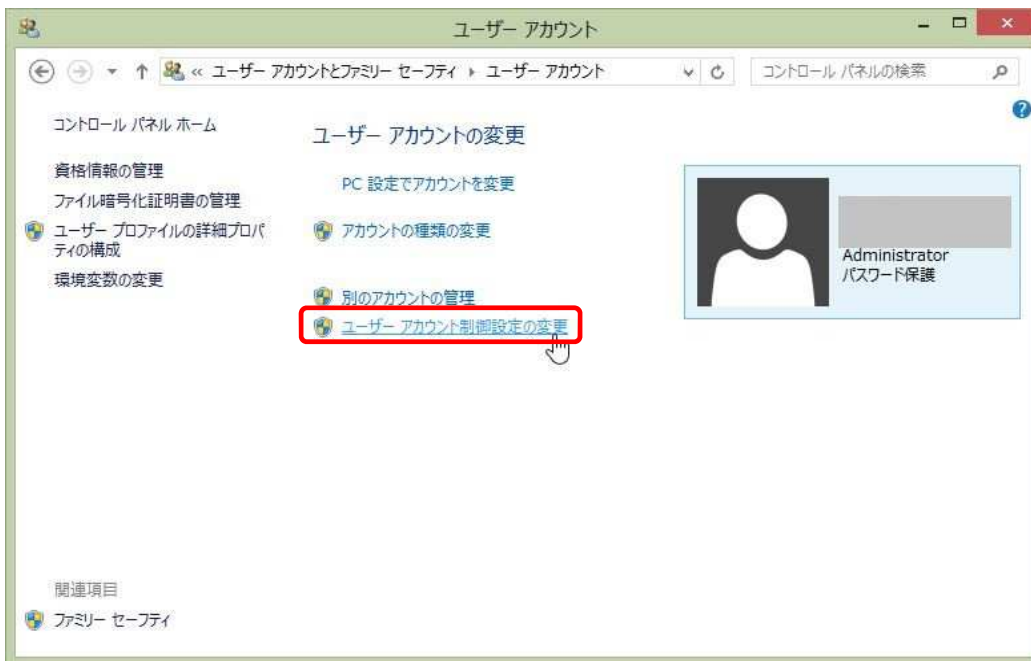
4. コントロールパネル、ユーザーアカウントとファミリーセーフティをクリックします。



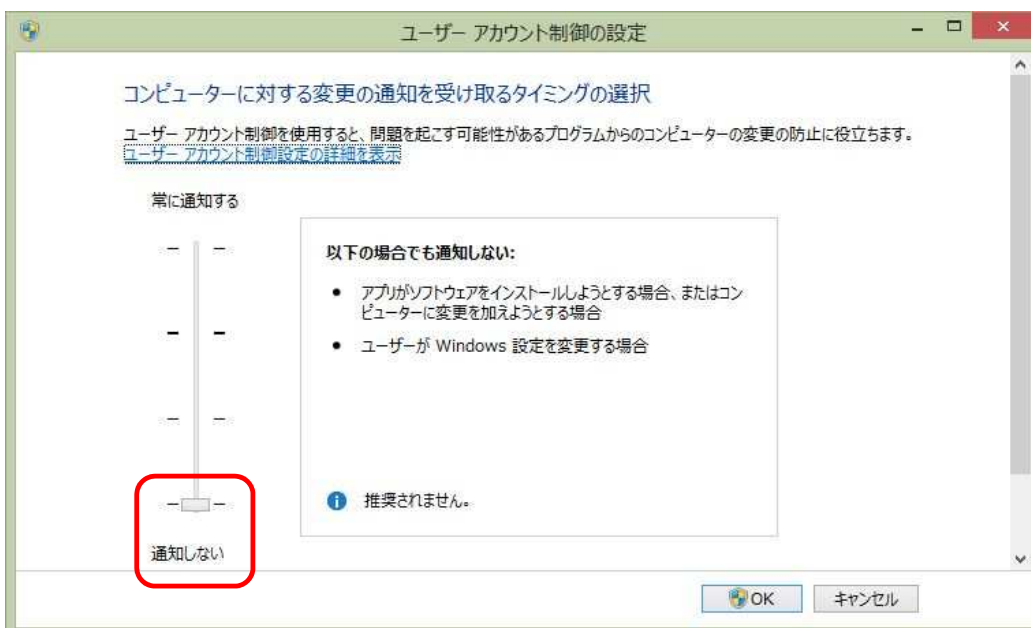
次にユーザーアカウントをクリックします。



5. ユーザーアカウント制御設定の変更をクリックします。



6. 通知しないにレバーを下げ(クリックする)、「OK」ボタンをクリックして終了です。



※この設定を行うとセキュリティが下がりますので自己責任にて設定願います。

B. 最適化させないように設定する

見積助っ人を開いて、メニューの「編集」-「オプション設定」を開きます。
「全般2」タブをクリック、「終了後に最適化する」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックして終了です。

The screenshot shows the 'オプション' (Options) dialog box with the '全般2' (General 2) tab selected. The checkbox '終了後に最適化する(P)' (Optimize after completion) is unchecked. The 'OK' button is highlighted with a red box.

材料データ	参照コピー	積算データ
全般1	入力	レイアウト
全般2	入力2	フォント/色

☐ 終了時にごみ箱を空にする(U)

☐ 終了後に最適化する(P)

☐ 数量・単価のコピー後の再計算は小計計算のみとする(O)

☐ 編集画面の開じるボタンを無効にする(H)

☐ 見積データを削除するときにゴミ箱へ外部出力する(G)

☒ 外部ファイルデータにゴミ箱データを出力しない(B)

☐ 印刷前に予算(大項目)の未入力をチェックする(M)

小計行の規定値(B): 小計

合計行の規定値(I): 合計

日付書式(E): yyyy年mm月dd日 平成26年12月27日

インデント数(I): 2

重要度低 以上の重要度行は削除を禁止(D):

※ツリービューで削除した場合を除く

OK キャンセル